

「京の府民大学」対象講座
平成19年度 京都大学
大学院人間・環境学研究科 公開講座

10年後の 日本と JAPANの ために

講座内容

現代の諸問題を、既存の学問分野の枠を超えて、様々な角度から総合的に論じようというのが、この公開講座の目的です。大学院人間・環境学研究科は、人間と環境の関わりを総合的に研究・教育することを目的として設置された大学院であり、本公開講座においても、その特色が最大限に活かされます。

本年度は、10年後の日本（国内問題）とJAPAN（国際的問題）の双方において何が問題であるのか、どのように具体的に準備・対処・構築してゆくべきなのか、という点を多角的に論じるという全体テーマを設定しました。

日時

平成20年2月19日(火) 20日(水)
午後1時から6時

会場

京都大学楽友会館2F 大会議室
(東大路通り近衛交差点東入る50m北側)

講義日程

2/19
(火)
午後1時
～
午後6時

都市における自然景観とは何か—京都の山の歴史から考える

京都大学大学院人間・環境学研究科 准教授 中嶋 節子

アジアの自然と共生系：夏緑樹林・照葉樹林・雨緑樹林・熱帯雨林

京都大学大学院人間・環境学研究科 教授 加藤 真

運動不足の長生き時代

京都大学大学院人間・環境学研究科 准教授 林 達也

2/20
(水)
午後1時
～
午後6時

10年後：世界史の中に漂流する日本？

京都大学大学院人間・環境学研究科 教授 佐伯 啓思

10年後の日本

京都大学大学院人間・環境学研究科 教授 大澤 真幸

市場経済の過去と未来

京都大学大学院人間・環境学研究科 教授 間宮 陽介

司会 京都大学大学院人間・環境学研究科准教授 安部 浩
(フルート演奏 アンサンブル カラビンカ)

1日目は理系の、2日目は文系の観点から、10年後の日本とJAPANを考えてみます。

1日目はまず、京都を中心とした都市景観の問題を自然との関係から考え、次いで自然と共生系の問題を生態学の視点から論じます。そして最後に運動不足と長生きの関係を運動医学の観点から考察します。

2日目はまず、予測不可能な日本の将来を世界史的な視点で論じます。次に食品偽装問題や官僚批判という身近な話題から未来の社会構成を考察して行きます。そして最後に、新自由主義を批判的に検討し新しい市場経済像を描き出します。

京都大学大学院人間・環境学研究科の精鋭の教授陣が、日本の将来に関して根本的な視点から考察する2日間となります。

募集要項

受講資格 問いません

受講料 6,200円（消費税含む）

申込方法 郵便はがき、ファックス、Eメールの何れかにより、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号をお知らせください。

申込先 〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学 大学院人間・環境学研究科 総務掛 宛
TEL 075-753-6504 FAX 075-753-7908
E-mail kikaku-HES@mbox.kudpc.kyoto-u.ac.jp（件名に公開講座と記入下さい）

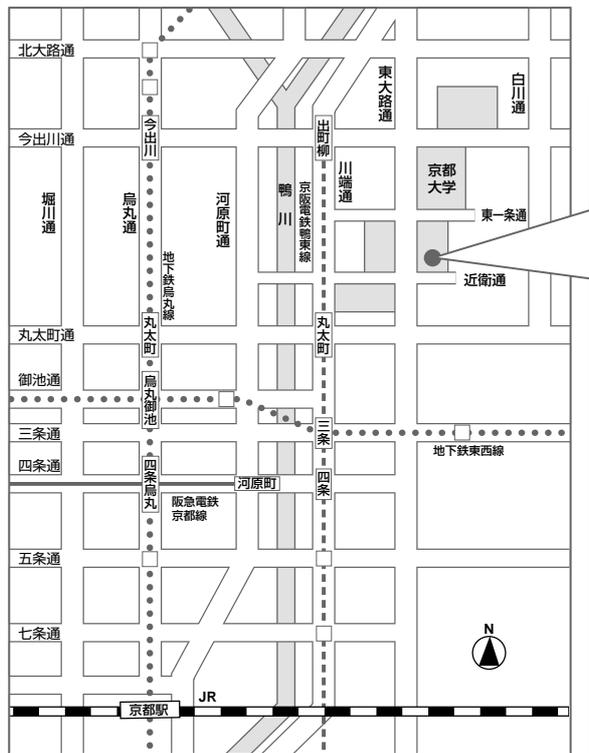
申込締切日 平成20年2月13日（水）

「公開講座」ご案内
ホームページ

京都大学大学院人間・環境学研究科 お知らせ「公開講座」
<http://www.h.kyoto-u.ac.jp/>

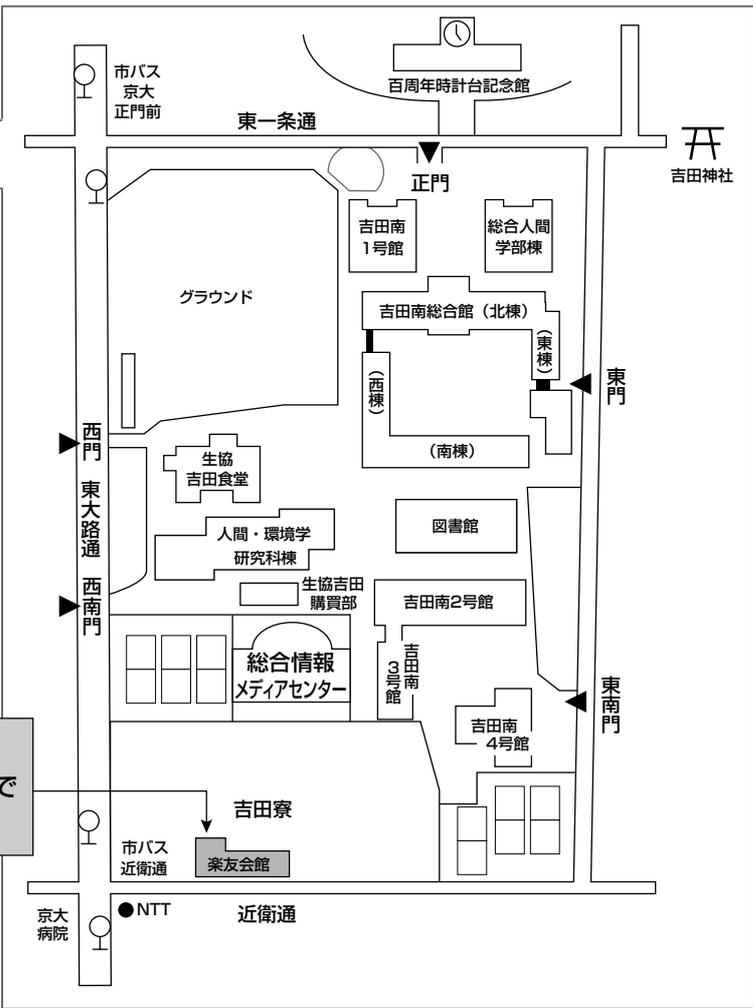
会場案内

近辺地図・構内図



今回はこちら
京都大学楽友会館2Fで
開催いたします

吉田南キャンパス
総合人間学部・人間・環境学研究所
配置図



場所 東大路通り近衛交差点東入る50m北側です

交通案内

タクシー：JR京都駅から約20分

市バス：220円

交通機関：乗車地	系統	経由・行き先	下車地
J R：京都駅前	A-2乗り場から206系統	東山通り北大路バスターミナル	近衛通
阪急：四条河原町	201系統	祇園 百万遍	
京阪：四条京阪前	31系統	熊野・岩倉	
地下鉄：烏丸今出川	201系統	祇園 四条大宮	
京阪：出町柳駅		当駅下車南東へ徒歩約15分	
京阪：丸太町駅		当駅下車北東へ徒歩約15分	